

臨床検査に関するお知らせ



株式会社セントラル医学検査研究所

TEL(本社)029-225-8858 (下館)0296-28-5900

先生各位

平成 25 年 2 月

A-13-06

新規実施項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目を新たに受託開始致しますので、ご利用頂きたくご案内致します。

今後とも引き続きお引き立てのほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

- ◆ 実施日 平成 25 年 3 月 1 日 (金) ご依頼分より
- ◆ 新規項目

項目コード	13840	13850
検査項目	淋菌/リアルタイム PCR	クラミジア・トラコモナス/ リアルタイム PCR
検体量(保存方法)	子宮頸部擦過物 :スワブ 尿 及び うがい液 :4. 5~6. 3mL (常温)	
検体容器	専用採取容器	
所要日数	4~7日	
検査方法	リアルタイム PCR 法	
基準値	(-)	
実施料/判断料	210点/150点(微生物学的検査)	

国内の性感染症の中で、性器クラミジア感染症は最も頻度が高く、淋菌感染症はこれに次ぐことが知られています。これらの原因菌を高感度で検出する測定法として核酸増幅法である PCR 法が用いられてきました。今回、新規受託を開始するリアルタイム PCR 法では、新たなプローブ設計により、クラミジア・トラコモナス変異株に対する感度及び淋菌に対する特異性が向上いたしました。また、口腔内感染症例においては「うがい液」でのクラミジア・トラコモナス及び淋菌の検出が可能となりました。

次面に続く

● 従来 PCR 法からの改善点

- ① 咽頭からの検体として「うがい液」の検査が可能
- ② クラミジア・トラコマチス変異株も検出可能
- ③ 淋菌に対する特異性の向上
- ④ 専用採取容器により検体安定性が向上

※現行の PCR 法につきましては、試薬製造中止により 2013 年 3 月末での受託中止を予定しております。

● 新法と従来法の相関

陽性一致率=100%
陰性一致率=94.5%
判定一致率=97.7%

淋菌		従来法		
		+	-	合計
新法	+	148	6	154
	-	0	103	103
	合計	148	109	257

陽性一致率=100%
陰性一致率=99.0%
判定一致率=99.5%

クラミジア・トラコマチス		従来法		
		+	-	合計
新法	+	96	1	97
	-	0	97	97
	合計	96	98	194

【測定法の参考文献】 熊本 悦明, 他: 医学と薬学 66, 1007-1014, 2011.